



筑紫女学園大学リポジト

稿本・山之口獏書誌（詩／短歌）

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2014-02-07 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 松下, 博文, MATSUSHITA, Hirofumi メールアドレス: 所属:
URL	https://chikushi-u.repo.nii.ac.jp/records/44

稿本・山之口獏書誌（詩／短歌）

松 下 博 文

Manuscript: A Bibliography of Yamanokuchi・Baku(Poems and Tanka(Poems))

Hirofumi MATHUSHITA

思潮社版『山之口獏全集』（1975年7月～76年9月）の刊行から35年が過ぎた。この4巻本全集はその後の獏研究に多大な影響を与えたが、しかし残念ながら伝記研究の進展に比べ詩作品そのものの読み（テキストへのアプローチ）が深まったとは言い難い。原因は個々の作品の書誌学的情報の不備にあるように思う。たとえば、『第二巻 小説』『第三巻 随筆』『第四巻 評論』にはそれぞれ「掲載誌一覧」があるにもかかわらず、『第一巻 全詩集』には、『思弁の苑』『山之口獏詩集』『定本山之口獏詩集』に収録された作品の本文校異のみが略述されているだけで、肝心の掲載紙誌等についての情報が全く記載されていないのである。

なぜこうした編集上の不手際が生じたのか。その理由のひとつに掲載紙誌の所在が明らかでなかったということ、あるいは、膨大な書誌情報を整理し記録する時間的余裕がなかったということが挙げられよう。しかしここ数年、山口家のご厚意により、獏の草稿類を調査する機会を得た。本稿の一部はその調査によって得られた結果である。稿を成すに当たり、山口良三・泉氏を始め、山口家の方々に心より御礼申し上げます。尚、沖縄県立図書館開館100周年を記念して、2010年11月、図書館内に特殊文庫として直筆原稿7500枚を収蔵する『山之口獏文庫』が開設された。「備考」欄に記した原稿・草稿類の詳細な情報は筆者作成の「『山之口獏文庫』草稿細目」を参照されたい。

[凡例]

- ①本稿は山之口獏の詩と短歌に関する書誌学的細目（主に掲載紙誌）の記録である。
- ②便宜上、作品群を詩集名によって以下の4パートに分類した。「1『鮎に鯛』収録詩篇」「2『山之口獏詩集』（『定本山之口獏詩集』）収録詩篇」「3『思弁の苑』収録詩篇」「4 既刊詩集未収録作品」
- ③書誌は以下の順番で記述した。
 - ・タイトル：（新）は思潮社版全集未収録作品。タイトルがない場合は（ ）に仮題を記した。
 - ・掲載紙誌名（発行年月日・巻・号・通号）：掲載紙誌が複数の場合には便宜上A・B・・・・の順で書誌を列記した。未確認事項には□を付した。
 - ・①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所を記述した。但し、奥付に記述がないものは番号を省いた。未確認事項はあえてそのまま残した。
 - ・備考：留意すべき諸事項について参考程度に記述した。詳細は「『山之口獏文庫』草稿細目」（松下作成・沖縄県立図書館）を参照のこと。

●稿本・山之口獺書誌（詩／短歌）

タイトル：（新）は思潮社版全集未収録作品。掲載紙誌名（発行年月日・巻・号・通号）：掲載紙誌が複数の場合には便宜上A・B・・・・の順で書誌を列記した。タイトルがない場合は（ ）に仮題を記した。未確認事項には□を付した。

1 鮪に鯛 収録詩篇	
小序 金子光晴	
1 野次馬	1963年4月号「地上」第17巻第4号（4月1日発行）
2 ひそかな対決	1963年3月号「小説新潮」第17巻第3号（3月1日発行）
3 弾を浴びた鳥	A1963年3月号「文藝春秋」第41巻第3号（3月1日発行） B1963年12月号「現代詩手帖」第6巻第12号（12月1日発行）
4 桃の花	1963年2月21日号「家庭信販」第397号
5 核	1962年10月29日号「全機新聞」第714号
6 首をのばして	1962年6月号「小説新潮」第16巻第6号（6月1日発行）
7 ある家庭	1962年3月号「電信電話」第14巻第3号通巻150号（3月1日発行）
8 元旦の風景	1962年1月1日号「全機新聞」第664・665合併号
9 十二月のある夜	A昭1961年12月15日号「週刊朝日」第66巻第54号通巻2215号 B1961年12月15日号「琉球新報」第4584号
10 かけの奥さん	1961年12月号「小説新潮」第15巻第12号（12月1日発行）
11 表札	1961年11月号「婦人之友」第55巻第11号（11月1日発行）
12 ほろたび	1961年10月25日号「毎日新聞」第30711号
13 癖のある靴	1961年9月9日号「琉球新報」第4487号
14 月見草談議	
15 昇天した歩兵	1961年7月31日号「新潟日報」（夕刊）第6805号
16 頭をかかえる宇宙人	A1961年6月13日号「朝日新聞」第27086号 B1961年6月21日号「琉球新報」第4407号
17 崇り	A1961年5月14日号「琉球新報」第4369号 B1961年6月号「小説新潮」第15巻第6号（6月1日発行）
18 満員電車	A1961年3月14日号「沖縄タイムス」第4146号 B1961年4月25日号「全機新聞」第619・620合併号
19 胃	1961年3月25日号「季刊 沖繩と小笠原」第16号
20 鼻	1961年3月25日号「季刊 沖繩と小笠原」第16号
21 牛とまじない	A1961年1月1日号「沖縄タイムス」第4075号 B1961年1月20日号「全機新聞」第597号
22 ろまんす・ぐれい	1960年10月号「小説新潮」第14巻第13号通巻196号（10月1日発行）
23 底を歩いて	1960年6月号「小説新潮」第14巻第8号通巻191号（6月1日発行）
24 酔漢談議	A1960年3月16日号「琉球新報」（夕刊）第3946号 B1960年4月号「文藝春秋」第38巻第4号（4月1日号）
25 鳥	A1960年1月「政治公論」第37号（1月1日発行） B1960年3月「青年座 沖繩（No18）」（3月2日発行）収録
26 雲の上	A1959年11月28日号「沖縄タイムス」第3676号 B1960年1月「季刊詩誌 無限」第3号冬季号（1月1日発行） C1960年9月5日号「全機新聞」第570・571合併号
27 正月と鳥	A1960年1月1日号「全機新聞」第524・5合併号 B1960年1月「季刊 沖繩と小笠原」第11号（1月15日発行）
28 鳥での話	A1959年9月29日号「琉球新報」（夕刊）第3778号 B1959年11月号「小説新潮」第13巻第15号（11月1日発行）
29 沖縄風景	A1957年1月1日号「琉球新報」第2781号（新春グラビア特集） B1959年5月31日号「朝日新聞」第26348号
30 首	A1958年1月1日号「全機新聞」第□号 B1958年7月「季刊 沖繩と小笠原」第5号（7月10日発行） C1960年11月「現代人」創刊第1号（11月15日発行）
31 たぬき	1958年7月号「小説新潮」第12巻第9号（7月1日発行）
32 石に雀	1958年4月1日号「産経時事」第5596号
33 十二月	A1957年11月30日号「新潟日報」（夕刊）第5477号・12月1日号「新潟日報」第5478号 B1959年10月号「郵政」第11巻第10号通巻123号（10月1日発行）
34 雲の下	A1957年10月1日号「信濃毎日新聞」第27155号 B1957年10月23日号「沖縄タイムス」第2912号
35 猿	A1955年2月特別号「小学五年生」第7巻第11号（2月1日発行） B1957年8月20日号「琉球新報」第3010号
36 芭蕉布	1957年8月号「キング」第33巻第8号（8月1日）
37 口のある詩	1957年6月号「小説新潮」第11巻第8号（6月1日発行）
38 養鶏場風景	A1957年2月12日号「沖縄タイムス」第2660号 B1957年5月「パアゴラ」第2号（5月1日発行）
39 花盛り	1957年3月20日号「月刊 三和家庭グラフ」第3号
40 基地日本	1957年1月号「世界評論」第6巻第1号（1月1日発行）
41 紳士寸感	1956年7月号「文藝春秋」第34巻第7号（7月1日発行）
42 不沈母艦沖繩	A1956年6月27日号「東京新聞」第4991号 B1956年10月「戯曲ちぎられた縄（劇団文化座）パンフレット」収録
43 蘭車	A1956年1月25日号「琉球新報」第2439号 B1956年3月号「小説新潮」第10巻第4号（3月1日発行）
44 女関	1955年8月17日号「東京新聞」第4679号
45 処女詩集	1955年5月号「小説新潮」第9巻第7号（5月1日発行）
46 無銭飲食	1955年3月号「文藝春秋」第33巻第5号（3月1日発行）
47 羊	A1955年1月1日号「琉球新報（新春グラビア特集）」第2052号 B1955年1月下旬号「出版ニュース」（1月21日発行）
48 年越の詩	1954年12月29日号「産業経済新聞」（夕刊）第4417号
49 柄にもない日	1954年9月「小説新潮」第8巻第12号（9月1日発行）
50 鮪に鯛	A1954年7月「別冊文藝春秋第40号記念特別号」（7月3日発行） B1954年10月「死の灰詩集」（10月5日発行）収録 C1955年1月「詩学年刊 1955年版」「詩学」第9巻第13号（1月20日発行）収録 D1955年6月臨時増刊「詩学（現代詩戦後十年）」第10巻第6号（6月15日発行）
51 養びた約束	1954年7月特大号「群像」第9巻第8号（7月1日発行）
52 自問自答	1954年4月1日号「共済組合新聞」第33号

①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所。
但し、奥付に記述がないものは番号を省いた。未確認事項はあえてそのまま残した。

備考:留意すべき諸事項について参考程度に記述した。詳細は「山
之口鎮文庫」草稿目録(松下作成・沖縄県立図書館)を参照のこと。

①桜井弘②③奥原潔④大日本印刷⑤家の光協会・東京都新宿区市谷船河原町11	
①②佐藤俊夫③高橋武夫④大日本印刷⑤新潮社・東京都新宿区矢来町71	
A①②安藤直正③柳川太郎④凸版印刷⑤文藝春秋新社・東京都中央区銀座西八丁目四 B①清水泰雄②小田久郎③町田忠昭④昭栄印刷⑤思潮社・東京都文京区元町2の27三洋ビル別館35号	
①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所	
①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所	
①②佐藤俊夫③高橋武夫④大日本印刷⑤新潮社・東京都新宿区矢来町71	
①日本電信電話公社総裁室広報課②柴田賢次郎④秀英社⑤日東出版社・東京都千代田区神田小川町2の12	
①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所	
A①松島雄一郎②③宗友重孝⑤朝日新聞社 B⑤琉球新報社・那覇市美栄橋区御成通	「十二月のある日」
①②佐藤俊夫③高橋武夫④大日本印刷⑤新潮社・東京都新宿区矢来町71	
①②羽仁賢良④大日本印刷株式会社⑤婦人之友社・東京都豊島区雑司ヶ谷町6丁目	
⑤毎日新聞社・東京都千代田区有楽町1-11	
⑤琉球新報社・那覇市美栄橋区御成通	
⑤新潟日報社 新潟市東中通1ノ227	掲載紙表題「昇天した歩兵 一まもなく八月十五日だー」
A⑤朝日新聞東京本社 東京都千代田区有楽町2丁目3番地 B⑤琉球新報社・那覇市美栄橋区御成通	*A「61年夏」欄の第7回目として掲載。この欄には毎回現代詩人の作品とそれに添えられた写真が掲載されている。7回目は上下後ろ向きに撮られた奈良原一高の写真あり。
A⑤琉球新報社・那覇市美栄橋区御成通発行所 B①②佐藤俊夫③高橋武夫④大日本印刷⑤新潮社・東京都新宿区矢来町71	
A⑤沖縄タイムス社・那覇市久茂地町1-51 B①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所	
①②吉田嗣延⑤南方同胞援護会 東京都千代田区三年町1の21社会事業会館内	「胃袋」*初出題「胃袋」、「鼻」と同時掲載
①②吉田嗣延⑤南方同胞援護会 東京都千代田区三年町1の21社会事業会館内	*「胃」と同時掲載
A⑤沖縄タイムス社・那覇市久茂地町1-51 B①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所	「牛」(「全職新聞」タイトル「牛」)
①②佐藤俊夫③高橋武夫④大日本印刷⑤新潮社・東京都新宿区矢来町71	
①②佐藤俊夫③高橋武夫④大日本印刷⑤新潮社・東京都新宿区矢来町71	(琉球新報社・山之口鎮記念会所蔵)86枚
A⑤琉球新報社・那覇市美栄橋区御成通 B①編集者・田川博一②発行人・池島信平③印刷者・柳川太郎④凸版印刷株式会社⑤文藝春秋新社・東京都中央区銀座西八ノ四	草稿に「1959・12・6」の付記あり。
A①②慶光院美沙子⑤政治論社・東京都世田谷区上馬町3-946 B①②西島大④日本商業宣伝社⑤劇団青年座・東京都渋谷区大和田町50	
A⑤沖縄タイムス社・那覇市久茂地町1-51 B①北川冬彦・村野四郎・草野心平②慶光院美沙子④平井真美館⑤政治論社「無限」編集部・東京都世田谷区上馬町3丁目946番地 C①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所	草稿に「1959・10」の付記あり。
A①平井修博②斎藤勇⑤全国繊維産業労働組合同盟・東京都港区芝三田四国町2ノ6 B①②吉田嗣延⑤南方同胞援護会・東京都千代田区三年町1の21	
A⑤琉球新報社・那覇市美栄橋区御成通 B①②佐藤俊夫③高橋武夫④大日本印刷⑤新潮社・東京都新宿区矢来町71	
A⑤琉球新報社・那覇市美栄橋区御成通 B⑤朝日新聞東京本社 東京都千代田区有楽町2丁目3番地	*B吉岡堅二によるタウチーのデッサンあり。
A①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所 B①②吉田嗣延⑤南方同胞援護会 東京都港区芝新橋5の22 C①編集・現代人の会(代表今官一)⑤審美社・千代田区神田神保町1の3並澤謙	四十字詰A原稿用紙(牛込神楽坂下 山田紙店)
①②佐藤俊夫③長久保慶一④大日本印刷⑤新潮社・東京都新宿区矢来町71	「産経時事」の表題は「石と雀」
⑤産業経済新聞東京本社 東京都千代田区大手町1-3	
A⑤新潟日報社 新潟市東中通1ノ227 B①郵政大臣官房人事課④電通⑤財団法人郵政弘済会・東京都港区麻布飯倉6ノ13	「十二月」改題「うらはら」*小説「第四貧乏物語」参照
A⑤信濃毎日新聞社 長野市南県町大57番地 B①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所	A「文化」の「十月のうた」欄に掲載
A①浅野次郎②③相賀徹夫④新東京証券印刷⑤小学館・東京都千代田区神田一ツ橋2ノ5 B⑤琉球新報社 那覇市美栄橋区御成通	児童詩から唯一「鮎に鱈」に採用された作品。初出題「バク」
①原田裕②佐藤鐵男③長久保慶一④大日本印刷⑤大日本雄弁会講談社	
①②佐藤俊夫③長久保慶一④大日本印刷⑤新潮社・東京都新宿区矢来町71	
A①②③上地一史⑤那覇市五区 B①②荻野彰久④三宝堂印刷所⑤パオグラ社・東京都文京区上富士前町73	
①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所	
①小森田一記②坂口三郎③森高繁雄④富士高速印刷株式会社⑤世界評論社・東京都中央区銀座西4の3	
①②池島信平③柳川太郎④凸版印刷⑤文藝春秋新社・東京都中央区銀座西8ノ4	
A⑤東京新聞社・東京都千代田区内幸町2の10 B①大久保正信・外山高士・八木貞男	
A⑤琉球新報社・那覇市美栄橋区御成通 B①②佐藤俊夫③長久保慶一④大日本印刷⑤新潮社・東京都新宿区矢来町71	「自画像」改題「歯車」
⑤東京新聞社・東京都千代田区内幸町2の10	
①②佐藤俊夫③長久保慶一④大日本印刷⑤新潮社・東京都新宿区矢来町71	「處女詩集」
①上林吾郎②池島信平③柳川太郎④凸版印刷⑤文藝春秋新社	
A⑤琉球新報社・那覇市美栄橋区御成通 B①編集者・椎橋博②発行人・国領茂哉③印刷者・大沼正吉④技報堂⑤出版ニュース社・東京都千代田区神田美土代町18	
⑤産業経済新聞東京本社 東京都千代田区有楽町2ノ4	掲載紙「年越の詩」の「詩」に「うた」のルビあり。「年の暮」
①②佐藤俊夫③長久保慶一④大日本印刷⑤新潮社・東京都新宿区矢来町71	掲載誌付記あり。「小説新潮」
A①田川博一②池島信平④大日本印刷⑤文藝春秋新社・東京都中央区銀座西5ノ5 B①現代人詩会②宝文館③下谷修久⑤宝文館 C①②桶並昌幸③波多野留吉④新光社印刷⑤詩学社・東京都芝区区内港区芝西久保巴町12	
①②森健二③渋谷龍吉④豊国印刷⑤大日本雄弁会講談社・東京都文京区音羽町一丁目十九番地	
①連合会事務局・共済協幹事会⑤非現業共済組合連合会・東京都千代田区富士見町1-10共済ビル内新聞編集室	

タイトル：(新)は思潮社版全集未収録作品。 タイトルがない場合は()に仮題を記した。		掲載紙誌名(発行年月日・巻・号・通号)：掲載紙誌が複数の場合には便宜上A・B・・・・の順で書誌を列記した。 未確認事項には□を付した。	
53	編棒	1954年3月9日号「東京新聞」(夕刊)第41570号	
54	蕪の新香	1954年3月号「世潮」第1巻第2号(3月1日発行)	
55	鹿と借金	1954年2月増大号「小説新潮」第8巻第3号(2月1日発行)	
56	右を見て左を見て	1953年12月「婦人朝日」第8巻第12号通巻95号(12月1日発行)	
57	告别式	1953年12月号「心の友」第4巻第8号(12月1日発行)	
58	事故		
59	東の家と西の家(新)	1953年6月号「新潮」第50巻第6号(6月1日発行)	
60	がじまるの木	1953年6月号「人物往来」第2巻第6号(6月1日発行)	
61	耳と波上風景	1953年3月「おきなわ」第4巻第2号通巻26号(3月10日発行)	
62	坐像	1953年2月「農村」第7巻第2号(2月1日発行)	
63	珈琲店	1953年創刊号「文藝新潮」第1巻第1号(2月1日発行)	
64	彼我	1952年9月号「小説新潮」第6巻第11号(9月1日発行)	
65	おさがりの思い出	1952年8月号「装苑」第7巻第8号(8月1日発行)	
66	影	1952年9月「列島」第3号(9月10日発行)	
67	借り貸し	1952年6月号「文藝春秋」第30巻第8号(6月1日発行)	
68	灸をすえる	1952年3月号「小説新潮」第6巻第4号(3月1日発行)	
69	西の家	1952年3月特別号「群像」第7巻第3号(3月1日発行)	
70	すれちがひの娘	1952年2月号「小説新潮」第6巻第3号(2月1日発行)	
71	ぼすとんぱっく	1952年1月「歷程」第39号(1月1日発行)	
72	深夜	1952年1月号「中央公論(文芸特集)」(1月1日発行)	
73	人の酒	1951年11月4日号「サン写真新聞」第1831号	
74	博学と無学	1951年10月26日号「サン写真新聞」第1822号	
75	奴	1951年10月19日号「サン写真新聞」第1815号	
76	船	A1951年10月「三角帽子」第10号第□巻第□号通巻□号(昭□年□月□日発行) B1951年11月20日号「全日本教育新報」第33号	
77	借金を背負って	1951年10月号「小説新潮」第9巻第13号(10月1日発行)	
78	その日その時	1951年9月1日号「新大阪」第2023号	
79	沖繩よどこへ行く	A1951年9月号「婦人倶楽部 臨時増刊 講和記念臨時号」第32巻第10号(9月15日発行) B1954年6月13日号「週刊タイムス」第35号	
80	郵便やさん	A1951年8月号「郵政」第3巻第8号(8月1日発行) B1963年6月号「6年の学習」第18巻第3号(6月1日発行)	
81	税金のうた	1951年2月号「文藝」第8巻第2号(2月1日発行)	
82	その畠	1951年2月「地上」第□巻第□号通巻□号(□月□日発行)	
83	たねあかし	1951年2月「人間」第6巻第2号(2月1日発行)	
84	利根川	A1950年8月13日号「夕刊新大阪」第1640号 B1950年8月13日号「佐賀新聞」第21952号 C1950年8月27日号「熊本日日新聞」第3057号 D1950年11月号「婦人画報」第554号(11月1日発行)	
85	親子	1950年11月号「電信電話」第2巻第11号(11月1日発行)	
86	柑子	1950年9月号「文藝」第7巻第9号(9月1日発行)	
87	鳥からの風	1962年12月「季刊詩誌 無限」第12号冬季号(12月1日発行)	
88	桃の木	A1948年2月号「改造」第29巻第2号(2月1日発行) B1950年5月「人間」第5巻第5号(5月1日発行)	
89	不忍池	1950年2月号「群像」第5巻第2号(2月1日発行)	
90	またはじまった	1949年11月号「改造文藝」第1巻第5号通巻5号(11月1日発行)	
91	かれの戦死	1949年6月号「魔法」第5号(6月25日発行)	
92	巴	1949年6月号「婦人」第3巻第6号通巻24号(6月1日発行)	
93	常盤線風景	1949年4月「文藝往来」第3巻第4号(4月1日発行)	
94	ある医師	1949年2月号「V a n」第4巻第2号(2月1日発行)	
95	編上靴	1949年2月「女性線」第4巻第2号(2月1日発行)	
96	初夢	A1954年1月1日号「沖繩タイムス」第1544号 B□年□月□日号「東日ダイジェスト」第2号	
97	汽車	1948年11月「日本未来派」第17号(年11月1日発行)	
98	薬の罫	1948年10月号「人間」第3巻第10号(10月1日発行)	
99	利根川	1948年10月19日号「新大阪」第981号	
100	きゃべつ	1948年8月号「芸術」第7巻第2号(7月25日発行)	
101	蠅	A1947年7月21日号「朝日新聞」第26348号 B1948年8月号「芸術」第7巻第2号(7月25日発行)	
102	間と公	1948年8月号「社会」第3巻第8号(8月1日発行)	
103	ヤマグチイヅミ	1948年8月号「芸術」第7巻第2号(7月25日発行)	
104	ミミコの独立	1948年8月号「芸術」第7巻第2号(7月25日発行)	
105	ミミコ	1948年8月号「芸術」第7巻第2号(7月25日発行)	
106	緑圃のひなた	1948年8月号「芸術」第7巻第2号(7月25日発行)	
107	湯気	1948年8月号「芸術」第7巻第2号(7月25日発行)	
108	夢を評す	1948年8月号「芸術」第7巻第2号(7月25日発行)	
109	立札	1948年8月「人間喜劇」9号(8月1日発行)	
110	在	1948年8月号「世界文化」第3巻第8号(8月1日発行)	
111	東の家	1948年7月号「改造」第29巻第7号(7月1日発行)	
112	疎開者	1947年9月「歷程」(復刊2号)(9月10日発行)	
113	弁当	1947年7月号「八雲」第2巻第5号(7月1日発行)	
114	竹林とその点景	1947年7月号「諷刺文学」第1巻第2号(5月20日発行)	

①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所。 但し、奥付に記述がないものは番号を省いた。未確認事項はあえてそのまま残した。	備考:留意すべき諸事項について参考程度に記述した。詳細は「山之口義文庫」草稿細目(松下作成・沖縄県立図書館)を参照のこと。
⑤東京新聞社・東京都千代田区内幸町2の10	
①犬塚智雄②伊部敬四郎③奥石博④統計株式会社⑤民主評論社・東京都千代田区1番町17	
①②佐藤俊夫③村尾一雄④大日本印刷⑤新潮社・東京都新宿区矢来町71	掲載誌付記あり。「小説新潮」 四百字詰A原稿用紙(牛込神楽坂下 山田紙店)
①新延修三②③春海鎮男④凸版印刷⑤朝日新聞社	
①②坪田継長③高木益治④昭和印刷⑤あすなろ社・東京都千代田区神田小川町2ノ8	
①②齊藤十一③村尾一雄④大日本印刷⑤新潮社・東京都新宿区矢来町七一	「農村風景 東の家と西の家」 掲載誌付記あり。「新潮」
①②八谷政行④第一印刷⑤人物往来社 東京都千代田区丸の内2丁目丸ビル646区	掲載誌付記あり。「人物往来」
①②神村朝暉④有限会社小林印刷社⑤おきなわ社・東京都渋谷区水川町46	掲載誌付記あり。「おきなわ」
①左近義親②藤川卓郎③西村徳次④東陽印刷製本⑤教文館・東京都中央区銀座西四丁目二	掲載誌付記あり。「農村」
①三島秀雄②渡辺平八郎③渡辺一郎④中外印刷⑤文芸新潮社・東京都中央区銀座西5ノ5	掲載誌付記あり。「文芸新潮」
①②佐藤俊夫③村尾一雄④大日本印刷⑤新潮社・東京都新宿区矢来町71	掲載誌付記あり。「彼我」
①今井田勲②遠藤政次郎④中外印刷⑤学校法人文化服装学院出版局・東京都渋谷区代々木山谷185	掲載誌付記あり。「装苑」
①井手則雄②出海漢也③竹村長蔵④日本印刷⑤知加書房・神田区神保町113	掲載誌付記あり。「列島」 「影」
①車谷弘②池島信平③柳川太郎④凸版印刷⑤文芸春秋新社・東京都中央区銀座西5ノ5	掲載誌付記あり。「文芸春秋」
①②佐藤俊夫③村尾一雄④大日本印刷⑤新潮社・東京都新宿区矢来町71	
①②有木勉③大橋芳雄④共同印刷⑤大日本雄弁会講談社・文京区音羽町三丁目十九番地	
①②佐藤俊夫③村尾一雄④大日本印刷⑤新潮社・東京都新宿区矢来町71	「路上にて」改題「すれちがひの娘」
①②草野心平④斎藤印刷所⑤歴程社・東京都練馬区下石神井1ノ403	
①嶋中勲②栗本和夫④大日本印刷⑤中央公論社・東京都千代田区丸ノ内ビル5階	
①②③結城慎太郎⑤サン写真新聞社 東京都中央局区内千代田区有楽町1の11	
①②③結城慎太郎⑤サン写真新聞社 東京都中央局区内千代田区有楽町1の11	
①②③結城慎太郎⑤サン写真新聞社 東京都中央局区内千代田区有楽町1の11	
A①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所 B①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所	*原稿束の初期の原状は外側に「更衣」、その内側に「公園」、そしてその内側に「船」の原稿群があった。
①②佐藤俊夫③村尾一雄④大日本印刷⑤新潮社・東京都新宿区矢来町71	
①②薄田桂⑤新大阪新聞社・大阪市西区阿波堀通1ノ5	
A①②荒木三作③柳川太郎④凸版印刷⑤大日本雄弁会講談社・東京都文京区音羽町三ノ十九 B①②佐藤千晴⑤日本出版タイムズ社・東京都千代田区神田神保町1ノ30	
A①日暮勝英②山本博④日本電報通信社⑤郵政省人事能率課・東京都港区麻布飯倉6ノ13 B①岡本文良②古岡秀人④大日本印刷⑤学習研究社・東京都大田区南千束町46	「郵便屋さん」
①巖谷大四②中村正幸④共同印刷⑤河出書房・東京都千代田区神田小川町三ノ八	
①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所	「その島」
①木村徳三②目黒謙一郎③原喜平④凸版印刷⑤目黒書店・東京都千代田区神田駿河台三ノ一	掲載誌付記あり。「人間」
A①②③木本正次⑤新大阪新聞社・大阪市西区阿波堀通1ノ5 B①②③山崎力人⑤佐賀新聞社・佐賀市松原町62 C①②小堀周二③中嶋一夫⑤熊本日日新聞社・熊本市上通町5ノ丁 D①熊井戸立雄②柳沼澤介③川上貞司④鉄道弘済会印刷所⑤婦人画報・東京都港区芝田村3ノ8	掲載誌付記あり。「新大阪」。「水の風景」改題「利根川」
①藤倉啓次郎②柴田賢次郎④共同印刷⑤日東出版社	「親子」「ミミコのあんよ」
①巖谷大四②竹泉武④共同印刷⑤河出書房・東京都千代田区神田小川町三ノ八	
①②慶光院美沙子④ミイレー印刷⑤政治公論社「無限」編集部・東京都世田谷区上馬町3丁目946番地	「鳥からの来客」*初出未確認
A①②山本俊太③小坂孟④大日本印刷⑤改造社 B①木村徳三②目黒謙一郎③原喜平④凸版印刷⑤目黒書店・東京都千代田区神田駿河台三ノ一	「鯛ひ殺し」改題「桃の木」。原稿用紙に「昭和二十三年改造二月号」付記あり。「沖縄島」同時掲載
①②高橋清次③大橋芳雄④共同印刷⑤大日本雄弁会講談社	(琉球新報社・山之口義記念会所蔵) 131枚
①②平田貫一郎③北川武之輔④細川活版所⑤改造社・東京都中央区銀座西6の2	
①高内社介②岡安恒武③小林友雄④太平紙業株式会社⑤原地社・東京都渋谷区千駄ヶ谷4の811	
①塚誠一郎②小森田一記④共同印刷⑤世界評論社・東京都千代田区神田東福田町一金ビル内	
①巖谷大四②岡澤一夫③大野治輔④二葉印刷⑤鎌倉文庫・東京都中央区日本橋茅場町1ノ20	
①②伊藤逸平③長谷川隆志④帝都印刷⑤イウニング・スター社・東京都中央区銀座6丁目4番地	「ある医師」
①②③藤村玲子④吉田印刷出版⑤女性線社・東京都中央区銀座4丁目4番地	
A①②③上地一史⑤那覇市五区 B①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所	*初出未確認
①池田克己②古川武雄③三田哲司⑤日本未来派発行所・札幌市北六条東9丁目384	
①木村徳三②岡澤一夫③原喜平④凸版印刷⑤鎌倉文庫・東京都中央区日本橋茅場町1ノ20	「薬の圃―農村風景―」
⑤新大阪新聞社・大阪市西区阿波堀通1ノ5	
①亀島貞夫②中村梧一郎③小坂孟④大日本印刷⑤八雲書店・東京都文京区森川町111	「農村風景 きやべつ」 *清書原稿に書き入れあり。
A⑤東京都千代田区有楽町2-3 B①亀島貞夫②中村梧一郎③小坂孟④大日本印刷⑤八雲書店・東京都文京区森川町111	「農村風景 蝮」
①大森直道②岡澤一夫③原喜平④凸版印刷⑤鎌倉文庫・東京都中央区日本橋茅場町1ノ20	「農村風景 闇と□」
①亀島貞夫②中村梧一郎③小坂孟④大日本印刷⑤八雲書店・東京都文京区森川町111	「やまぐちいづみ」
①亀島貞夫②中村梧一郎③小坂孟④大日本印刷⑤八雲書店・東京都文京区森川町111	掲載誌付記あり。「芸術」「ミミコの独立」「ミミコの独立狼歩」
①亀島貞夫②中村梧一郎③小坂孟④大日本印刷⑤八雲書店・東京都文京区森川町111	「ミミコの由来」
①亀島貞夫②中村梧一郎③小坂孟④大日本印刷⑤八雲書店・東京都文京区森川町111	「縁側にて」
①亀島貞夫②中村梧一郎③小坂孟④大日本印刷⑤八雲書店・東京都文京区森川町111	「湯気」
①亀島貞夫②中村梧一郎③小坂孟④大日本印刷⑤八雲書店・東京都文京区森川町111	「夢を評す」59枚。全てに署名なし。四百字詰C原稿
①②伊藤逸平③小坂孟④大日本印刷⑤イブニングスター社・東京都中央区銀座4ノ6 交詢ビル五階	「農村風景 立札」改題(飯沼村)―「鮎に鯛」編纂用原稿D群中にあり。
①②水島治男③大橋芳雄④共同印刷⑤世界文化社・東京都中央区銀座西7ノ1 電通ビル	「農村風景 在」
①②平田貫一郎③小坂孟④大日本印刷⑤改造社・東京都中央区京橋1丁目3番地	「農村風景 東の家」
①草野心平②酒井はな③大野治輔⑤十字屋書店・東京都千代田区神田神保町1ノ7	「疎閑して」
①久保田正文②中村梧一郎④二葉印刷⑤八雲書店・東京都文京区森川町111	「辨当」(2)「辨当」(1)「辨当」(3)「(無題)」
①②伊藤逸平③小坂孟④大日本印刷⑤イブニングスター社・東京都中央区銀座4ノ6	

タイトル：(新)は思潮社版全集未収録作品。
 タイトルがない場合は()に仮題を記した。
 掲載紙誌名(発行年月日・巻・号・通号)：掲載紙誌が複数の場合には便宜上A・B・・・・の順で書誌を列記した。
 未確認事項には□を付した。

115	土地 1	A1947年6月号「人間」第2巻第6号(6月1日発行) B1948年10月『現代日本代表作詩集 一九四八年版』(日本未来派編 10月30日発行)収録
116	土地 2	A1947年6月号「人間」第2巻第6号(6月1日発行) B1948年10月『現代日本代表作詩集 一九四八年版』(日本未来派編 10月30日発行)収録
117	土地 3	A1947年6月号「人間」第2巻第6号(6月1日発行) B1948年10月『現代日本代表作詩集 一九四八年版』(日本未来派編 10月30日発行)収録
118	作者	1947年5月26日号「文化ウイクリー」第□号
119	鼻の一幕	1947年新年号「中央公論」第62年第1号通巻695号(1月1日発行)
120	ねずみ	A1943年7月号「山河」第6巻第3号通巻46号(7月1日発行) B1944年10月『歷程詩集(2604)』(青磁社 10月18日発行)収録
121	兄貴の手紙	A1943年4月号「新文化」第13巻第4号通巻147号(4月1日発行) B1944年10月『歷程詩集(2604)』(青磁社 10月18日発行)収録
122	応召	A1942年3月16日号「帝国大学新聞」第893号 B1943年5月『国民詩選 昭和十八年版』(□□□ 5月20日発行)収録 C1944年10月『歷程詩集(2604)』(青磁社 10月18日発行)収録
123	チェロ	A1943年1月『淵上喬詩集 誕生』(詩文学研究会 1月25日発行) B1943年2月号「歷程」第20号(2月1日発行) C1944年10月『歷程詩集(2604)』(青磁社 10月18日発行)収録
124	曲り角	A1943年3月『国民詩(第二輯)』(3月20日発行)収録 B昭□年□月「日本評論」第□巻第□号通巻□号(□月□日発行)
125	天から降りて来た言葉	A1941年9月号「中央公論」第56年第9号通巻649号(9月1日発行) B1944年10月『歷程詩集(2604)』(青磁社 10月18日発行)収録
126	生きる先々	A1941年新年号「日本評論」第16巻第1号(1月1日発行) B1943年3月『国民詩(第二輯)』(3月20日発行)収録
127	血	1941年5月『現代詩 昭和十六年春季版』(日本詩人協会編 5月30日発行)収録
	後記にかえて	

2 『山之口獮詩集』(『定本山之口獮詩集』)収録詩篇

12	喪のある景色	A1957年8月28日号「琉球新報」第3018号 B1958年4月「道徳一高校生の生きかた2一」(4月1日発行 文理書院)収録 C1961年3月「養秀 創刊八十周年記念」(3月□日発行 養秀同窓会)収録
11	世はさまざま	A1940年5月10日号「日本学藝新聞」第85号 B1957年10月27日号「琉球新報」第3047号
10	疊	A1940年5月号「文藝」第8巻第5号(5月1日発行) B1957年1月「現代詩入門」第3巻第1号(1月1日発行)
9	炭	A1940年3月「詩原」第1巻第1号(3月1日発行) B1960年12月25日号「全機新聞」第593号 C1961年2月号「6年の学習」第15巻第11号(2月1日発行)
8	思ひ出	1940年1月新年特大号「中央公論」第55年第1号第629号(1月1日発行)
7	結婚	A1939年9月号「文藝」第7巻第9号(9月1日発行) B1957年9月29日号「琉球新報」第3050号 C1960年11月12日号「沖縄タイムス」(夕刊)第4025号
6	友引の日	A1940年7月「歷程」第12号(7月8日発行) B1941年2月『歷程詩集 紀元二千六百年版』(山雅房 2月25日発行)収録
5	夢を見る神	1939年3月号「知性」第2巻第3号(3月1日発行)
4	上り列車	1939年3月「むらさき」第6巻第3号(3月1日発行)
3	弾痕	A1939年7月「歷程」第7号(7月1日発行) B1941年2月『歷程詩集 紀元二千六百年版』(山雅房 2月25日発行)収録 C1957年11月7日号「琉球新報」第3085号
2	紙の上	A1939年6月号「改造」第21巻第6号(6月1日発行) B1941年12月『戦争と詩(現代詩研究第一輯)』(山雅房 12月20日発行)
1	日和	A1939年4月特大号「新潮」第36年第4号通巻414号(4月1日発行) B1957年9月27日号「琉球新報」第3048号
	あとがき(『定本山之口獮詩集』)	

3 『思辨の苑』収録詩篇

	序文 佐藤春夫	
	序文 金子光晴	
60	檻裡は寝てゐる	A1940年8月「輓人形」第11巻第6号(7月1日発行) B1957年9月15日号「琉球新報」第3036号
59	加藤清正	A1938年1月号「むらさき」第5巻第1号(1月1日発行) B1941年2月『歷程詩集 紀元二千六百年版』(山雅房 2月25日発行)収録
58	鼻のある結論	1937年9月特大号「改造」第19巻第9号(9月1日発行)
57	土族	1937年7月号「人民文庫」第2巻第8号(7月1日発行)
56	猫	1937年6月「むらさき」第4巻第6号(6月1日発行)
54	転居	1937年7月号「中央公論」第52年第7号通巻596号(7月1日発行)
53	思弁	A1936年11月「歷程」第5号(11月1日発行) B1941年2月『歷程詩集 紀元二千六百年版』(山雅房 2月25日発行)収録
52	来意	
51	再会	1936年11月「むらさき」第3巻第11号(11月1日発行)
50	座蒲団	1935年2月号「文藝」第3巻第2号(2月1日発行)
49	傘	1934年10月『昭和詩集』(黎明社 10月20日発行)収録
48	数学	1935年2月号「文藝」第3巻第2号(2月1日発行)
47	僕の詩	1938年2月「むらさき」第5巻第2号(2月1日発行)
46	存在	1936年5月号「現代詩」第□巻第□号通巻□号(□月□日発行)
45	食ひそこなつた僕	A1935年9月号「行動」第3年第9号(9月1日発行) B1937年10月8日号「琉球新報」第3059号
44	マンネリズムの原因	
43	無機物	1934年11月号「日本詩」第1巻第3号(11月1日発行)

①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所。 但し、奥付に記述がないものは番号を省いた。未確認事項はあえてそのまま残した。	備考:留意すべき諸事項について参考程度に記述した。詳細は「山 之口蔵文庫」草稿細目(松下作成・沖縄県立図書館)を参照のこと。
A①木村徳三②岡澤一夫③楠末治④凸版印刷⑤鎌倉文庫・東京都中央区日本橋茅場町1ノ20 B①著者代表・池田克己②海口守三③一乗道明④海口書店 東京都中央区本挽町5ノ2(緑ビル)	
A①木村徳三②岡澤一夫③楠末治④凸版印刷⑤鎌倉文庫・東京都中央区日本橋茅場町1ノ20 B①著者代表・池田克己②海口守三③一乗道明④海口書店 東京都中央区本挽町5ノ2(緑ビル)	
A①木村徳三②岡澤一夫③楠末治④凸版印刷⑤鎌倉文庫・東京都中央区日本橋茅場町1ノ20 B①著者代表・池田克己②海口守三③一乗道明④海口書店 東京都中央区本挽町5ノ2(緑ビル)	
①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所	
①畑中繁雄②栗本和夫③小坂孟④大日本印刷⑤中央公論社・東京都神田区淡路町2ノ9	
A①②伊藤桂一③神水留吉④盛華堂印刷所⑤山河発行所・東京都渋谷区八幡通1ノ21八幡荘 B①土方定一②米岡来福③藤本肇④青磁社・東京都神田区西神田1ノ5	
A①②長谷川巳之吉③山縣精一④第一書房・東京市麹町区3番町1 B①土方定一②米岡来福③藤本肇④青磁社・東京都神田区西神田1ノ5	
A⑤帝国大学新聞社 東京市本郷区木富士町東京帝国大学構内 B①編集②発行③印刷④印刷所⑤ 発行所 C①土方定一②米岡来福③藤本肇④青磁社・東京都神田区西神田1ノ5	「応召」自筆目録には「帝大新聞」に初出とあり。
A①淵上喬②③堀口太平④詩文学研究会印刷部⑤詩文学研究会 東京市麻布区霞町1番地 B①小澤豊吉②鎌田敬止③西川喜右衛門④秀英社⑤八雲書林・東京都大森区調布嶺町1ノ347 C土方定一②米岡来福③藤本肇④青磁社・東京都神田区西神田1ノ5	「チェロ」
A①編集者・中山省三郎②刊行者・長谷川巳之吉③第一書房・東京市麹町区3番町1 B①編集②発行③印刷④印刷所⑤発行所	「曲り角」
A①松下英麿②木田開③新里鋭三郎④大日本印刷⑤中央公論社・東京市丸の内ビルディング588区 B①土方定一②米岡来福③藤本肇④青磁社・東京都神田区西神田1ノ5	「天から降りてきた言葉」
A①②神敬高③大橋松雄④日本評論社・東京市京橋区三丁目四 B①中山省三郎②長谷川巳之吉③第一書房・東京市麹町区3番町1	「生きる先々」
①②著者代表・村野四郎③萩原芳雄④河出書房・東京市日本橋区通3丁目1番地	「血」

A⑤琉球新報社・那覇市美栄橋区御成通 B①原富男②文理書院③祥文堂印刷所④文理書院・東京都文京区西古川町8番地 C①②③④⑤	
A①②③川合仁⑤日本学芸新聞社 東京市麹町区内幸町2ノ22 B⑤琉球新報社・那覇市美栄橋区御成通	
A①②山本三生③村尾一雄④大日本印刷⑤改造社・東京市芝区新橋七ノ十二 B①②田畔忠彦③馬場菊雄④時間社・東京都新宿区須賀町10ノ1 (*自作解説に入れるか)	
A①②伊勢八郎③宮島富治④宮島印刷⑤赤塚書房・東京市小石川区籠籠町5 B①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所 C①石井和夫②古岡秀人④大日本印刷⑤学習研究社・東京都大田区南千束町46	
①小森田一記②③木田開④大日本印刷⑤中央公論社・東京市丸の内ビルディング五八八区	
A①②山本三生③村尾一雄④大日本印刷⑤改造社・東京市芝区新橋七ノ十二 B⑤琉球新報社・那覇市美栄橋区御成通 C⑤沖縄タイムス社・那覇市久茂地町1-51	
A①②三ツ村繁蔵③柴伊穂利④思潮社出版部・東京市芝区田村町1ノ3 B①歷程社②川内敬五④同興社⑤山雅房 東京市牛込区市谷3ノ20	
①②中村正幸③福神和④福神製本印刷所⑤河出書房・東京市日本橋区通三ノ一	
①②波多野重太郎③白井赫太郎④精興社⑤むらさき出版部・東京市神田区神保町二ノ二	
A①②三ツ村繁蔵③印刷者④柴伊穂利⑤思潮社出版部・東京市芝区田村町一ノ三 B①歷程社②川内敬五④同興社⑤山雅房 東京市牛込区市谷3ノ20 C⑤琉球新報社・那覇市美栄橋 区御成通	
A①②③山本三生④大日本印刷⑤改造社・東京市芝区新橋七ノ十二 B①永田助太郎・大島博光・三 ツ村繁蔵②川内敬五③米岡来福④新陽堂印刷所⑤山雅房 東京市牛込区市谷田町3ノ20	
A①②中根樹十郎④富士印刷⑤新潮社・東京市牛込区矢来町 B⑤琉球新報社・那覇市美栄橋区御成通	

A①小川丑之助②西条八十③大橋松雄④共同印刷⑤蛭人形社・東京市淀橋区柏木三ノ三七七 B⑤琉球新報社・那覇市美栄橋区御成通	
A①②波多野重太郎③白井赫太郎④精興社⑤むらさき出版部・東京市神田区神保町二ノ二 B①歷程社②川内敬五④同興社⑤山雅房 東京市牛込区市谷3ノ20	
①②③山本三生④大日本印刷⑤改造社・東京市芝区新橋七ノ十二	
①②③本庄陸男④三鐘印刷⑤人民社・東京市神田区淡路町二ノ七小口ビル	
①②波多野重太郎③白井赫太郎④精興社⑤むらさき出版部・東京市神田区神保町二ノ二	
①雨宮庸蔵②牧野武夫③堀修造④大日本印刷⑤中央公論社・東京市丸の内ビルディング五八八区	
A①草野心平②澤田伊四郎④川崎活版印刷所⑤龍星閣・東京市芝区新橋階復興ビル B①歷程社②川内敬五④同興社⑤山雅房 東京市牛込区市谷3ノ20	
①②波多野重太郎③白井赫太郎④精興社⑤むらさき出版部・東京市神田区神保町二ノ二	
①②山本三生③村尾一雄④秀英舎⑤改造社・東京市芝区新橋七ノ十二	掲載誌には「数学」とともに総題「数学」の中の一編として掲載される
①②吉川政雄③柴伊穂利④黎明社印刷所⑤黎明社・東京市本所区東西国4丁目56	おそらく初出誌あり。泉芳朗「朝の電車で」・伊波南哲「太陽」収録
①②山本三生③村尾一雄④秀英舎⑤改造社・東京市芝区新橋七ノ十二	掲載誌には総題「数学」のもと、「座布団」「数学」の二篇が掲載される
①②波多野重太郎③白井赫太郎④精興社⑤むらさき出版部・東京市神田区神保町二ノ二	掲載誌の目次タイトルは「私の詩」
①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所	
A①②③豊田三郎④共同印刷⑤紀伊国屋出版部・東京市淀橋区角管一ノ八二六 B⑤琉球新報社・那覇市美栄橋区御成通	「光線」と同時掲載
①②明松次郎③山崎伊三郎④アキラ書房⑤アキラ書房・東京市神田区三崎町二ノ十一	

タイトル：(新)は思潮社版全集未収録作品。
 タイトルがない場合は()に仮題を記した。
 掲載紙誌名(発行年月日・巻・号・通号)：掲載紙誌が複数の場合には便宜上A・B・・・・の順で書誌を列記した。
 未確認事項には□を付した。

42	音楽	1934年11月号「日本詩」第1巻第3号(11月1日発行)
41	会話	A1935年11月号「文藝」第3巻第11号(11月1日発行) B1947年12月「青年沖繩」第1巻第3号 C1957年10月13日号「琉球新報」第3064号
40	日曜日	A1936年10月「歷程」第4号(10月1日発行) B1941年2月「歷程詩集 紀元二千六百年版」(山雅房 2月25日発行)収録
39	挨拶	1936年3月「羅曼」第□巻第□号通巻□号(□月□日発行)
38	脚	
37	玩具	
36	第一印象	1934年5月「セルバン」第39号(5月1日発行)
35	石	1936年6月「世代」第1巻第2号(6月25日発行)
34	生きてゐる位置	1935年2月「むらさき」第4巻第2号(2月1日発行)
33	光線	1935年9月号「行動」第3年第9号(9月1日発行)
32	夢の後	1931年4月号「改造」第13巻第4号(4月1日発行)
31	夜	1937年3月「むらさき」第4巻第3号(3月1日発行)
30	解体	
29	青空に囲まれた地球の頂点に立つて	
28	賑やかな生活である	1937年8月「世代」第2巻第8号(8月10日発行)
27	妹へおくる手紙	1935年1月「日本詩」第□巻第□号通巻□号(□月□日発行)
26	疲れた日記	1936年4月「世代」第1巻第1号(4月18日発行)
25	無題	1957年11月13日号「琉球新報」第3095号
24	夜景	
23	生活の柄	A1935年1月「日本詩」第□巻第□号通巻□号(□月□日発行) B1957年11月3日号「琉球新報」第3085号
22	論旨	
21	大儀	A1936年6月号「四季」第18号(5月10日発行) B1957年10月23日号「琉球新報」第3074号
20	鏡	1936年10月「歷程」第4号(10月1日発行)
19	喰人種	
18	自己紹介	
17	立ち往生	1934年11月号「日本詩」第1巻第3号(11月1日発行)
16	雨と床屋	1937年6月20日号「日本学藝新聞」第33号
15	萌芽	
14	唇のやうな良心	1929年8月「原詩」第□巻第□号通巻□号(□月□日発行)
13	座談	
12	端書	
11	現金	
10	春愁	
9	教会の処女	A1935年1月「日本詩」第□巻第□号通巻□号(□月□日発行) B1938年8月25日号「日本読書新聞」第54号
8	若しも女を掴んだら	
7	求婚の広告	
6	杭	1938年3月30日号「グラフィック」第3巻第6号通巻□号(□月□日発行)
5	天	1937年1月「日本詩」第□巻第□号通巻□号(□月□日発行)
4	散歩スケッチ	
3	晴天	1936年8月「むらさき」第3巻第8号(8月1日発行)
2	動物園	
1	ものもらひの話 後記	A1929年9月「爬竜船」第□巻第□号通巻□号(□月□日発行) B1933年3月「若草」第9巻第3号(3月1日発行)

4 既刊詩集未収録作品

うちのしろ	1963年2月「児童ブック ことり」第22巻(2月1日発行)
あわてんぼう	1962年2月号「小学四年生」第40巻第11号(2月1日発行)
物の表情(新)	1959年5月4日号「読売新聞」(夕刊)第29629号
丸いうで時計	1958年6月号「小学三年生」第13巻第3号(6月1日発行)
もうすぐ冬だ	1957年12月号「小学三年生」第12巻第11号(12月1日発行)
みどりの五月	1957年5月号「小学五年生」第10巻第2号(5月1日発行)
でんしゃごっこ(新)	不明
桜並木	1957年4月号「中学生の友 3年」第3巻第1号(4月1日発行)
はだかのきゆうびい(新)	1957年2月号「小学一年生」第12巻第12号(2月1日発行)
学校への道で	1956年11月号「小学四年生」第35巻第9号(11月1日発行)
まつかさ	1956年11月号「小学三年生」第11巻第9号(11月1日発行)
どんぐり	1956年11月号「小学一年生」第12巻第9号(11月1日発行)
金魚	1956年7月号「中学生生活」第2巻第4号(7月1日発行)
ウォーター・シュート	1956年7月号「小学三年生」第11巻第5号(7月1日発行)
阿蘇の春	1956年4月進級お祝い号「五年の学習」第11巻第1号(4月1日発行)
ひなまつり	1956年3月号「国民六年生」第34巻第13号(3月1日発行)
はつゆめ	1956年1月新年特大号「小学六年生」第8巻第11号(1月1日発行)
正月の朝	1956年1月新年特大号「小学五年生」第8巻第11号(1月1日発行)

①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所。 但し、奥付に記述がないものは番号を省いた。未確認事項はあえてそのまま残した。	備考:留意すべき諸事項について参考程度に記述した。詳細は「山之口蔵文庫」草稿細目(松下作成・沖縄県立図書館)を参照のこと。
①②明松次郎③山崎伊三郎④アキラ書房⑤アキラ書房・東京市神田区三崎町二ノ十一 A①②山本三生③村尾一雄④大日本印刷⑤改造社・東京市芝区新橋七ノ十二 B①②仲宗根仙三郎③塚田忠雄④三興社印刷所⑤沖縄青年同盟中央事務局・東京都港区柴田村5の25 C⑤琉球新報社・那覇市美栄橋区御成通	
A①草野心平②澤田伊四郎④川崎活版印刷所⑤龍星閣・東京都芝区新橋際復興ビル B①歷程社②川内敬五④同興社⑤山雅房・東京市牛込区市谷3ノ20	「鏡」と同時掲載
①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所	
①②長谷川巳之吉③山縣精一⑤第一書房・東京市麹町区三番町一番地一	
①②大野正夫④使命社⑤世代社・東京市中野区天神町十九番地	大売捌所「東海堂」
①②波多野重太郎③白井赫太郎④精興社⑤むらさき出版部・東京市神田区神保町二ノ二	
①②③豊田三郎④共同印刷⑤紀伊国屋出版部・東京市淀橋区角筈一ノ八二六	「食ひそこなつた僕」と同時掲載
①②③山本三生④秀英舎⑤改造社・東京芝区愛宕下町四ノ四〇	「発声」(新)と同時掲載
①②波多野重太郎③白井赫太郎④精興社⑤むらさき出版部・東京市神田区神保町二ノ二	
①②原田勇④使命社印刷所⑤世代社・東京市品川区大井伊藤町6102	
①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所 ①②大野正夫④使命社⑤世代社・東京市中野区天神町十九番地 ⑤琉球新報社・那覇市美栄橋区御成通	
A①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所 B⑤琉球新報社・那覇市美栄橋区御成通	
A①②日下部雄一③下出雅章④彰国社⑤四季社・東京市品川区大井鮎洲町三〇 B⑤琉球新報社・那覇市美栄橋区御成通	
①草野心平②澤田伊四郎④川崎活版印刷所⑤龍星閣・東京都芝区新橋際復興ビル	「日曜日」と同時掲載
①②明松次郎③山崎伊三郎④アキラ書房⑤アキラ書房・東京市神田区三崎町二ノ十一 ①②③川合仁⑤日本学芸新聞社・東京市麹町区内幸町2ノ22	
①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所	
A①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所 B①②③金ヶ江達之郎⑤日本読書新聞社・東京市神田区三崎町1ノ7	
①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所 ①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所 ①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所 ①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所	「守宮」(表題)
①②波多野重太郎③白井赫太郎④精興社⑤むらさき出版部・東京市神田区神保町二ノ二	
A①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所 B①②藤村耕一③大橋光吉④共同印刷⑤寶文館	

①②編集兼発行人・石原俊明④国光印刷株式会社・大日本印刷株式会社⑤国際情報社・東京都渋谷区上通1ノ23	原稿題「わん公のうた」
①野島良治②相賀徹夫③高橋武夫⑤小学館・東京都千代田区神田一ツ橋2ノ5	
⑤読売新聞社・東京都中央区銀座西3ノ1	「鮎に鱈」に収録する予定であったかもしれない。最終的に不採用になったか。
①鈴木昌夫②相賀徹男③柳川太郎④凸版印刷⑤小学館・東京都千代田区神田一ツ橋2ノ5	袋入り草稿類①も在中
①鈴木昌夫②相賀徹男③柳川太郎④凸版印刷⑤小学館・東京都千代田区神田一ツ橋2ノ5	
①酒巻正雄②相賀徹夫③長久保慶一⑤小学館・東京都千代田区神田一ツ橋2ノ5	児童詩原稿群にあるので、未発表かもしれない。整理された原稿の順番を重視してこの場所においた。
①広瀬徳二②相賀徹男③柳川太郎④凸版印刷⑤小学館・東京都千代田区神田一ツ橋2ノ5	
①豊田亀市②相賀徹夫③長久保慶一⑤小学館・東京都千代田区神田一ツ橋2ノ5	
①池田豊作②相賀徹夫③横山豊⑤小学館・東京都千代田区神田一ツ橋2ノ5	
①鈴木昌夫②相賀徹男③柳川太郎④凸版印刷⑤小学館・東京都千代田区神田一ツ橋2ノ5	
①豊田亀市②相賀徹夫③長久保慶一⑤小学館・東京都千代田区神田一ツ橋2ノ5	
①浅野次郎②③相賀徹男④凸版印刷⑤小学館・東京都千代田区神田一ツ橋2ノ5	
①浅野次郎②③相賀徹男④凸版印刷⑤小学館・東京都千代田区神田一ツ橋2ノ5	
①神林伸一②古岡秀人④富士高速印刷⑤学習研究社・東京都大田区南千束町46	原稿題「阿蘇の高原」
①浅野次郎②③相賀徹男④横山印刷⑤小学館・東京都千代田区神田一ツ橋2ノ5	
①浅野次郎②③相賀徹男④共同印刷⑤小学館・東京都千代田区神田一ツ橋2ノ5	原稿題「正月の叫び」(赤の手持ち原稿)
①浅野次郎②③相賀徹男④新東京証券印刷⑤小学館・東京都千代田区神田一ツ橋2ノ5	「にこにこ正月」

タイトル：(新)は思潮社版全集未収録作品。
 タイトルがない場合は()に仮題を記した。
 掲載紙誌名(発行年月日・巻・号・通号)：掲載紙誌が複数の場合には便宜上A・B・・・の順で書誌を列記した。
 未確認事項には□を付した。

ひとりて	1955年11月号「幼稚園」(特集「保育テキスト おかあさんの友」)
田園の復興	1955年10月号「中学生の友」第32巻第8号(10月1日発行)
赤とんぼ	1955年10月号「小学三年生」第10巻第8号(10月1日発行)
古びた教科書(新)	不明
雷とおへそ	1955年7月号「小学五年生」第8巻第5号(7月1日発行)
学年末の反省	1955年3月号「中学生の友」第31巻第12号(3月1日発行)
腕ずもう	1953年9月号「中学生の友」第30巻第6号(9月1日発行)
出癖(新)	1953年ごろ□月号「新潮」第□巻第□号通巻□号(□月□日発行)
ど、のつまり(新)	1952年ごろ□月号「文学界」第□巻第□号通巻□号(□月□日発行)
どんづまり(新)	1950年12月号「文藝春秋」第28巻第16号(12月1日発行)
彦根市立西中学校々歌(新)	1952年制定
石神井東中学校、歌(新)	制作年月不明 要調査 昭22年頃か
沖縄島(新)	1950年5月号「人間」第5巻第5号(5月1日発行)
アカイ マルイ シルシ	1943年9月20日号「コドモノヒカリ(航空日特輯)」第7巻第9号(9月1日発行)
オホゾラノ ハナ	1943年9月20日号「コドモノヒカリ(航空日特輯)」第7巻第9号(9月1日発行)
希望	1941年11月号「国民六年生」第21巻第8号(11月1日発行)
更衣(新)	1941年9月号「会館芸術」(9月1日発行)
神楽坂にて(新)	1941年7月号「文藝」第9巻第7号(7月1日発行)
写真や鏡(新)	1940年6月号「むらさき」第7巻第6号(6月1日発行)
世紀(新)	A1938年12月号「文藝」第6巻第12号(12月1日発行) B1939年6月号「東大陸」第17巻第6号(6月1日発行)
秋の常盤木(新)	1937年10月号「むらさき」第4巻第10号(10月1日発行)
祝電(新)	1934年12月「詩人時代」第4巻第12号通巻44号(12月1日発行)

彼(新)	1926年9月号「沖縄教育」第156号(9月10日発行)
彼の感覚(新)	1926年9月号「沖縄教育」第156号(9月11日発行)
おもちゃの比較(新)	1926年9月号「沖縄教育」第156号(9月12日発行)
まひる(新)	1925年9月号「沖縄教育」第147号(9月1日発行)
人生と食後(新)	1925年9月号「沖縄教育」第147号(9月1日発行)

1	山暗み灰色の雲ひくう垂れて心おもたき 八重山の旅(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
2	吾が船を波のまにまに浮ぶれば水底暗くも のおじのする(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
3	海土の子等貝とたはむる渚辺に音もなく 寄す白き泡かな(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
4	鳥がくり白帆見えじな南の空ほがらなり 海ひろこりぬ(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
5	年まさる友は今なほ山房に古服を着て彫 刻すらん(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
6	この山の古の曲玉ぬすみなば大蛇出で来 て魂を捕ふと(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
7	樹の繁み鳥はばたきあゝと鳴くこころも のうき山行きの午後(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
8	来ては去り去りてはまた来し雨雲に心お ちつかぬ八重山の旅(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
9	吾が旅におそろしき隠謀のごとく船を 追ひくる大魚の群(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
10	鯉節製造人の色黒き群に交れる日のさび しかな(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
11	腕太き船人達の傍観もよろしと思ひし日 等もありしが(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
12	つかつかとわが立ち寄れば肩と肩余りに 差あり労働者なりき(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
13	しまらくは父と共に働けと云はれし日な りがやぶきの家(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
14	しまらくは恋も止めますと皮肉言ひて浜 辺の夜を唄歌ひゆく(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
15	接しても見ぬ人達の生活にはかれこれ文 句を言ふまじと思ふ(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
16	朝な朝な嫉妬のいらいだちぬ名あげしえ かきは永吉なりき(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号

タイトル：(新)は思潮社版全集未収録作品。掲載紙誌名(発行年月日・巻・号・通号)：掲載紙誌が複数の場合には便宜上A・B・・・・の順で書誌を列記した。タイトルがない場合は()に仮題を記した。未確認事項には□を付した。

17	えかき等の名あけしうはさも聞くまじと今は思へり家事にいそしむ(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
18	初恋の女なりしが銀行員と共に我を嘲へる夢さめし朝(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
19	八重山の町のはづれをくろ焦げし福木並立てり牛の聲する(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
20	人等みな素足にて歩く大道をかげろひやまず白砂つづけり(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
21	さすらひの感傷の癖も忘れかぬる大いなる歌と思ひし日かな(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
22	金のため生くともなく芸術のために生くともなく家事にいそしむ(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
23	借金の催促者なりき顔高く空を仰ぎぬ唾吐きてゆく(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
24	常になく我に力の自信ありて凝つと睨みぬ眼と眼うごかす(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
25	あはれこれもさすらひ人のうつつなり朝のねざめにふと思ふ女(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
26	恋せよと告げし人等をかなしめり生活の隅より鏝の出づる日(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
27	あはれ女飯のごとくになれよかし恋の痛みの多き我かな(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
28	灰雨にも正秋にもかくれ来し旅の夕べは風面に吹く(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
29	灰雨青年と会へば何時も泣きごとの歌入達を共に卑しめ(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
30	友の多くはふるさとにあり青白きさびしみを知る浜に照る月(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
31	ふるさともなき心地なり我が性をさびしみ給へ故里の友(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号
32	友多く持てるがかなし旅立ちぬ浜にゆきしがあをめる月のみ(新)	大正13年7月21日号「八重山新報」124号

1	癡猛と呼ばれし友は何時となく山村に住みて言葉おとなし(新)	大正13年2月11日号「八重山新報」109号
2	旅にゆく心なつかしあかつちの丘のあいまを途はうねるもの(新)	大正13年2月11日号「八重山新報」109号
3	山々はむらさき色に変わりゆく夕暮の里はものさびしかな(新)	大正13年2月11日号「八重山新報」109号
4	山国の旅はかなしも吾が心夜更けて宿にものおもひする(新)	大正13年2月11日号「八重山新報」109号
5	酒をのむ部屋ちくちく山村の友は失恋のものがたりする(新)	大正13年2月11日号「八重山新報」109号
6	北海に瀬底の島は船のごと浮べる背より四方の潮見ゆ(新)	大正13年2月11日号「八重山新報」109号
7	月芽えて瀬底の島のぐるりには海鳴りの音ものさびしかな(新)	大正13年2月11日号「八重山新報」109号
8	さむみゆく瀬底の島の沖あひに伊江島の影は淡く見ゆるも(新)	大正13年2月11日号「八重山新報」109号
9	見にゆかん麗はしの乙女伊江島の灯台守りてあるとききしを(新)	大正13年2月11日号「八重山新報」109号
10	灯台守りの娘うるはしと噂きく吾等が旅路つかれおぼえず(新)	大正13年2月11日号「八重山新報」109号
11	ゆきあふ人等みかへりて吾等が旅路ほろ馬車はゆく(新)	大正13年2月11日号「八重山新報」109号
12	吾が心慰めるごと今宵この酒をもて来し友に涙す(新)	大正13年2月11日号「八重山新報」109号
13	来て見ればさすが山原は歌の国かへる日を見ず旅重ねゆく(新)	大正13年2月11日号「八重山新報」109号

1	日向のスケッチ(新)	大正14年8月「抒情詩」第14年第8輯(大正14年8月1日発行)
2	萋 —ニヒリストへの贈物—(新)	大正14年8月「抒情詩」第14年第8輯(大正14年8月1日発行)
3	晝はからつぽである(新)	大正14年8月「抒情詩」第14年第8輯(大正14年8月1日発行)
4	夜は妊娠である(新)	大正14年8月「抒情詩」第14年第8輯(大正14年8月1日発行)

21	三味線の子(新)	大正11年8月21日号「八重山新報」第57号
20	見知らぬひとに(新)	大正11年3月11日号「八重山新報」第41号
19	愛 —B姉に捧ぐ—(新)	大正11年3月11日号「八重山新報」第41号
18	晝室にて(新)	大正11年2月21日号「八重山新報」第39号
17	道路の運命(新)	大正11年2月21日号「八重山新報」第39号
16	静かな夜(新)	大正11年2月21日号「八重山新報」第39号
15	虐げられるもの(新)	大正11年2月11日号「八重山新報」第38号
14	Y生へ(新)	大正11年2月11日号「八重山新報」第38号
13	石垣用吉氏に捧ぐ(新)	大正11年1月21日号「八重山新報」第37号
12	苦痛の楽天地(新)	大正11年1月21日号「八重山新報」第37号
11	我がひとみ(新)	大正11年1月21日号「八重山新報」第37号
10	ユートピア(新)	大正11年1月1日号「八重山新報」第35号

タイトル：(新)は思潮社版全集未収録作品。掲載紙誌名(発行年月日・巻・号・通号)：掲載紙誌が複数の場合には便宜上A・B・・・・の順で書誌を列記した。タイトルがない場合は()に仮題を記した。未確認事項には□を付した。	
9 神(新)	大正11年1月1日号「八重山新報」第35号
8 秋の学び屋(新)	大正10年12月1日号「八重山新報」第31号
7 歎き 宮古島の詩を読んで(新)	大正10年10月11日号「八重山新報」第26号
6 i 画伯(新)	大正10年10月1日号「八重山新報」第25号
5 情火立つの夜(新)	大正10年10月1日号「八重山新報」第25号
4 病んだ日(新)	大正10年10月1日号「八重山新報」第25号
3 自分(新)	大正10年8月11日号「八重山新報」第20号
2 私の務(新)	大正10年8月11日号「八重山新報」第20号
1 国吉貞善君に返詩を捧ぐ(新)	大正10年8月1日号「八重山新報」第19号

8 殺意が押し開けてしまった⑧	*大正7年～同10年までの作品。草稿に「詩集 中学時代/控原稿 /詩稿 自一九一八年 至一九二一年/八篇(製作順) /山之口鏡」の記述あり。便宜上、作品末尾には制作時期の古い順に①②③④⑤⑥⑦⑧の通し番号を付した。
7 最後の歎願をもつて⑦	*大正7年～同10年までの作品。草稿に「詩集 中学時代/控原稿 /詩稿 自一九一八年 至一九二一年/八篇(製作順) /山之口鏡」の記述あり。
6 恋人よ私に解いて下さいませ⑥	*大正7年～同10年までの作品。草稿に「詩集 中学時代/控原稿 /詩稿 自一九一八年 至一九二一年/八篇(製作順) /山之口鏡」の記述あり。
5 盲目の子⑤	*大正7年～同10年までの作品。草稿に「詩集 中学時代/控原稿 /詩稿 自一九一八年 至一九二一年/八篇(製作順) /山之口鏡」の記述あり。
4 お前の刺客を私に殺たしめよ④	*大正7年～同10年までの作品。草稿に「詩集 中学時代/控原稿 /詩稿 自一九一八年 至一九二一年/八篇(製作順) /山之口鏡」の記述あり。
3 私は歌はねばならない唄を③	*大正7年～同10年までの作品。草稿に「詩集 中学時代/控原稿 /詩稿 自一九一八年 至一九二一年/八篇(製作順) /山之口鏡」の記述あり。
2 彼の女は鈍感だから②	*大正7年～同10年までの作品。草稿に「詩集 中学時代/控原稿 /詩稿 自一九一八年 至一九二一年/八篇(製作順) /山之口鏡」の記述あり。
1 むかしのお前でないことを①	*大正7年～同10年までの作品。草稿に「詩集 中学時代/控原稿 /詩稿 自一九一八年 至一九二一年/八篇(製作順) /山之口鏡」の記述あり。

(いつもは)(新) 昭□年□月「コヤマのおばさん」(追悼リーフレット)

別れた友に(新)	制作年次不明
りんね(新)	制作年次不明
吾家の歌(新)	制作年次不明
沖縄舞踊(新)	制作年次不明
掌と人工衛星(新)	制作年次不明
にこにこ正月(新)	制作年次不明
坂(新)	制作年次不明
お金の種類(新)	制作年次不明
琉球の三月(新)	制作年次不明
龍舌蘭(新)	制作年次不明
売買(新)	制作年次不明
(なんのことだかわからぬまゝ)	制作年次不明
「天罰」	制作年次不明
(この世のいちばん高いところに)	制作年次不明
銀行や高利貸に縁のない人の歌(新)	制作年次不明
公園	制作年次不明

①編集者②発行人③印刷者④印刷所⑤発行所。 但し、奥付に記述がないものは番号を省いた。未確認事項はあえてそのまま残した。	備考:留意すべき諸事項について参考程度に記述した。詳細は「山之口黙文庫」草稿細目(松下作成・沖縄県立図書館)を参照のこと。
	ペンネーム「サムロ」・制作附記「1921・12・11」
①②比嘉統熙③島袋参次郎⑤八重山新報社 八重山郡石垣村字石垣63番地	ペンネーム「佐武路」・制作附記なし
①②比嘉統熙③島袋参次郎⑤八重山新報社 八重山郡石垣村字石垣63番地	ペンネーム「佐武路」・制作附記なし
①②比嘉統熙③島袋参次郎⑤八重山新報社 八重山郡石垣村字石垣63番地	ペンネームなし・制作附記「1921・7・15」
①②比嘉統熙③島袋参次郎⑤八重山新報社 八重山郡石垣村字石垣63番地	ペンネーム「佐武路」・制作附記「1921・6・24」
①②比嘉統熙③島袋参次郎⑤八重山新報社 八重山郡石垣村字石垣63番地	ペンネームなし・制作附記「1921・5・15」
①②比嘉統熙③島袋参次郎⑤八重山新報社 八重山郡石垣村字石垣63番地	ペンネーム「佐武路」・制作附記「1921・6・24」
①②比嘉統熙③島袋参次郎⑤八重山新報社 八重山郡石垣村字石垣63番地	ペンネームなし・制作附記「1921・6・24」
①②比嘉統熙③島袋参次郎⑤八重山新報社 八重山郡石垣村字石垣63番地	ペンネーム「佐武路」・制作附記「1921・7・17」

	*草稿確認済

	*追悼リーフレットに書かれた一篇。
--	-------------------

	*『鮎に鯛』編纂用詩篇群原稿用紙D群中にあり。『鮎に鯛』に収録する予定であったかもしれない。最終的に不採用になったか。定稿に近いと思われる。未発表原稿。
	*『鮎に鯛』編纂用詩篇群原稿用紙B群中にあり。『鮎に鯛』に収録する予定であったかもしれない。最終的に不採用になったか。定稿に近いと思われる。未発表原稿。
	*『鮎に鯛』編纂用詩篇群原稿用紙B群中にあり。『鮎に鯛』に収録する予定であったかもしれない。最終的に不採用になったか。定稿に近いと思われる。未発表原稿。
	*袋入草稿類①収蔵。定稿に近いか。未発表原稿。
	*袋入草稿類①収蔵。定稿に近いか。未発表原稿。
	*児童詩「正月の朝」参照。定稿に近いか。未発表原稿。
	*定稿に近いか。未発表原稿。
	*袋入草稿類④収蔵。定稿に近いか。未発表原稿。
	*袋入草稿類④所蔵。
	*袋入草稿類④所蔵。「鼻のある結論」(「思辯の苑」)参照。
	*袋入草稿類④所蔵。
	*未定稿未発表原稿。
	*外側に「更衣」、その内側に「公園」、そしてその内側に「船」(『鮎に鯛』所収)が原稿束の初期の原状。この原状から「公園」を取り出して独立させた。

(まつした ひろふみ：日本語・日本文学科 教授)

